

YJ5900

バーコードスキャナ

ユーザーズガイド

免責事項

Youjie社（以下“**Youjie**”）は、本書に記載された仕様およびその他の情報を事前に断り無く変更することがあります。何か変更があったかどうかを確認するときは、かならずYoujieにお問い合わせください。本書の情報についてYoujieでは一切の保証をいたしません。

本書に技術的または編集上の誤りや記載漏れがあった場合、また本書の内容を備えたり実施したり、あるいは使用した結果発生した損害については、Youjieでは一切の責任を負いません。

本書には、著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象となります。本書のどの部分も、Youjie社の文書による事前承諾を得ずに複製、変更、または他言語への翻訳はできません。

© 2014 All rights reserved.

目次

はじめに	1
YJ5900のコンポーネント.....	1
注意とシリアル番号ラベル.....	2
保守	2
ケーブルの装着と脱着.....	3
スキャナ角度の変更.....	4
スキャナ操作	5
スキャンパターンの初期設定.....	5
音表示	5
視覚表示.....	6
失敗モード.....	7
バーコードエレメント幅による分解能.....	7
IR検知エリア*.....	8
トラブルシューティングガイド	9
製品仕様	13
動作仕様.....	13
機械仕様.....	14
電気仕様.....	14
環境仕様.....	14
アダプタ.....	14
スキャナピンアウト仕様.....	15
設定について	17
バーコード設定方法.....	17
工場出荷時設定の復元.....	18
コードタイプとデコードルール	19
2 of 5 Codes.....	19
Code 39	20
追加デコード機能.....	20
補足	21
スキャナ操作	23

Redundant Scans (リダンダントスキャン)	23
データ送信ディレー.....	23
ビーブ音.....	25
プリフィックス/サフィックス	27
ユーザーが設定可能なプリフィックス、すべてのデータ	27
標準プリフィックス文字.....	27
標準サフィックス文字.....	28
ユーザーが設定可能なサフィックス、すべてのデータ	30
コードフォーマット	31
UPC/EAN フォーマット.....	31
コードバイトの使用方法	35
Code Bytes 0-9.....	35
Reserved Codes (リザーブコード)	37
コードタイプ表.....	37
ASCII リファレンステーブル.....	38
拡張キーコードリファレンステーブル.....	42
テクニカルサポート	45
条件付保証	46

はじめに

YJ5900のコンポーネント

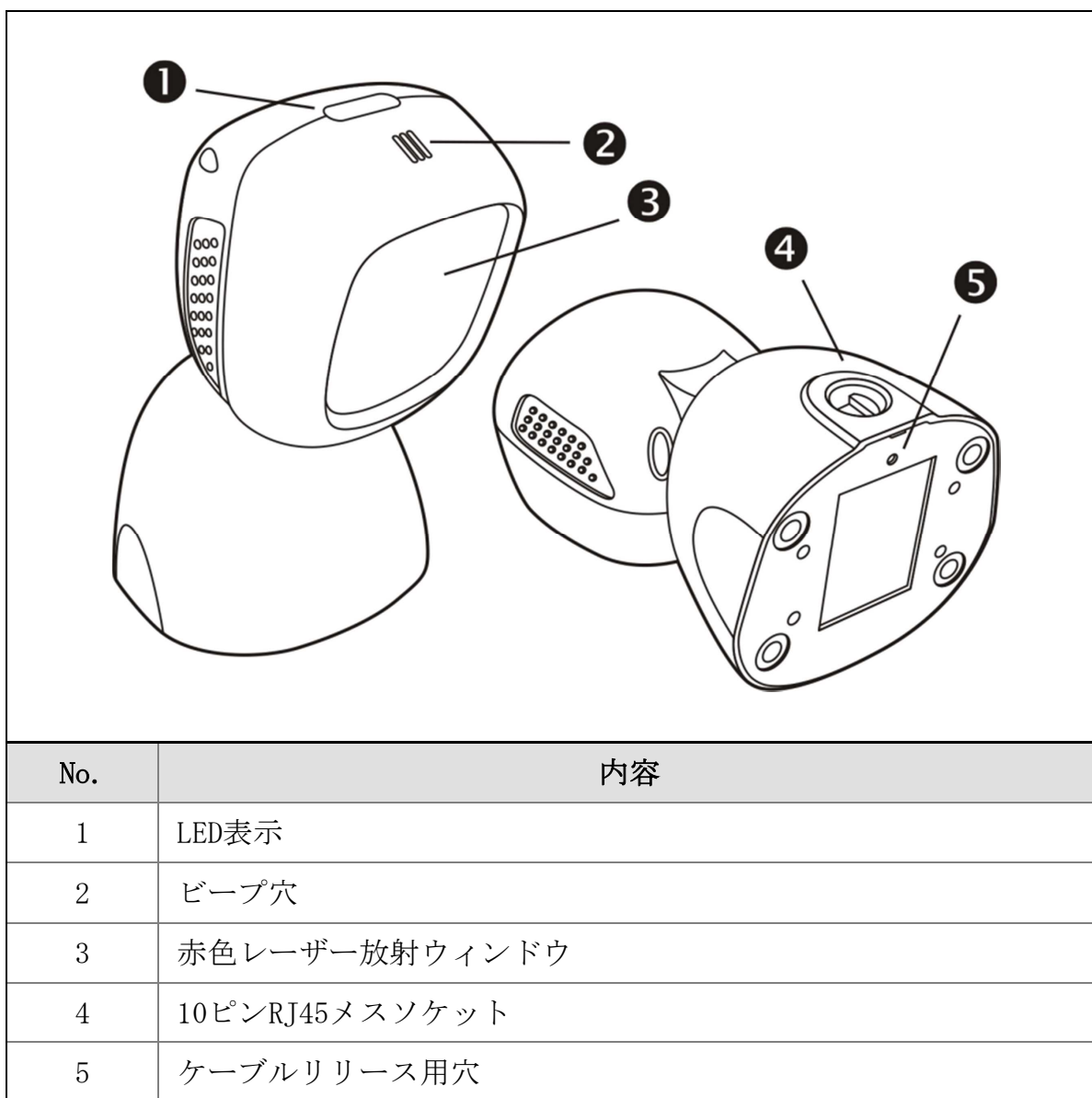


図 1. スキャナコンポーネント

注意とシリアル番号ラベル

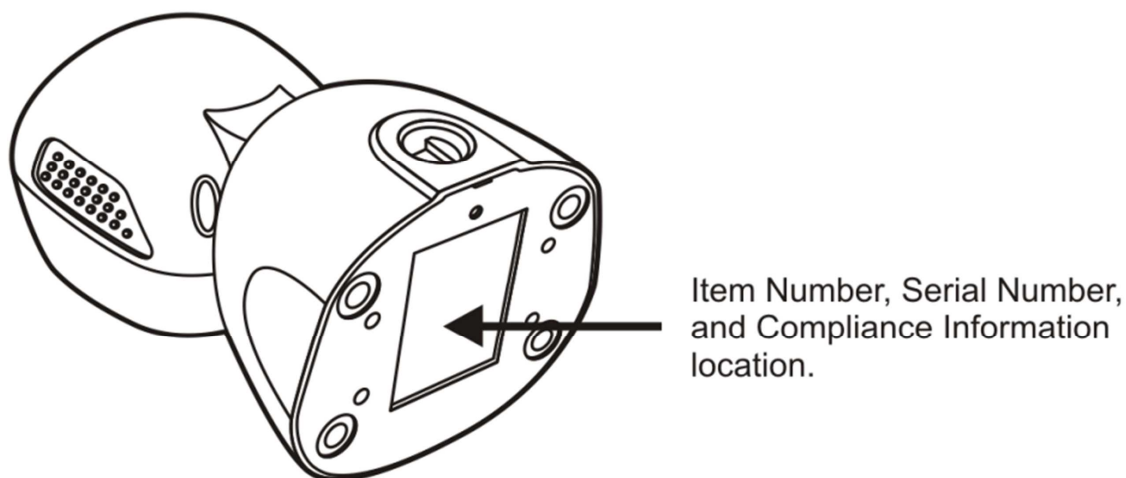



図 2. スキャナ底面にあるラベル位置

注意： 該当する規格適合を維持するために、イメージャーに接続されたすべての回路はEN/IEC 60950-1に従ってSELV（安全特別定電圧）の条件を満たさなければなりません。

 EN/IEC 60950-1の適合を維持するには、電源は適用範囲の必要条件を満たさなければなりません。

製品は 5V/500mA です。

保守

ウィンドウのシミや汚れは読取性能に影響を与える可能性があります。ウィンドウのクリーニングが必要な場合、アンモニアを含まないガラス用マイルドクリーナーを使用してください。ウィンドウをクリーニングする際、毛羽立ちのない非研磨性の布にクリーナーを吹き付け、やさしくウィンドウを拭いてきれいにしてください。

本体のクリーニングが必要な場合、酸化物質を含まないマイルドクリーナーを使用してください。強い洗浄剤は本体に変色またはダメージを与える場合があります。

ケーブルの装着と脱着

装着

1. ケーブルのモジュラーコネクタをスキャナのソケットに差し込んでください。
2. ケーブルが確実に装着されているかモジュラーコネクタを軽く引いて確認してください。

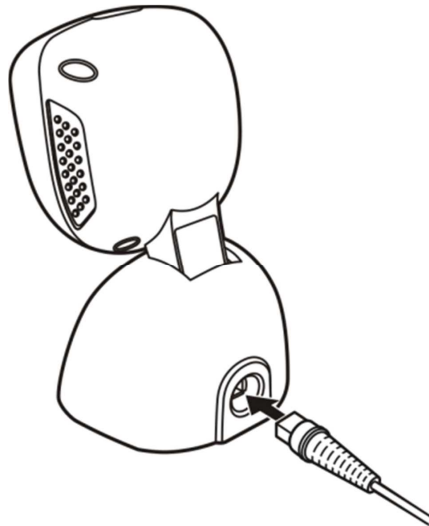


図 3

脱着

ケーブルをスキャナから外す前にホストシステムの電源を切ってください。

1. スキャナのケーブル付近の底にある小さい穴を確認します。
2. クリップの先を図のように反対に曲げます。
3. クリップ（または小さい金属のピン）をリリース穴に挿入します。ケーブルコネクタのロックが外れると、小さくクリック音がします。
4. ケーブルが確実に装着されているかモジュラーコネクタを軽く引いて確認してください。

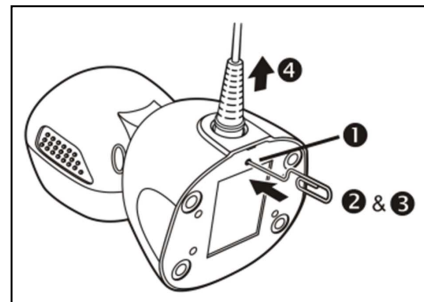


図 4



スキャナ角度の変更

スキャナヘッドは後ろに 10° 、前に 20° 傾けることができます。

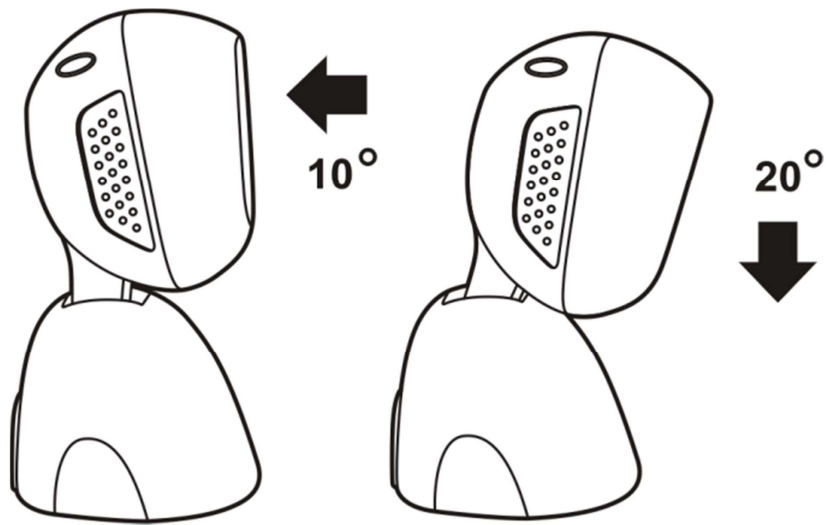


図 5

スキャナ操作

スキャンパターンの初期設定

主な初期スキャンパターンはオムニディレクショナルでスキャナが開始するとアクティブになります。

音表示

スキャナが使用可能な場合、スキャナの状態と最後のスキャンを示すために音によるフィードバックを提供します。ビープ音のトーンは8種類の設定ができます。(通常音、6種類の交互音、ビープ音なし)

ビープ音1回 - 電源投入時

機器に電源が投入されると、緑色のLEDが点灯し、その後赤色のLEDが点滅し、ビープ音が1回鳴ります。ビープ音の間、赤色LEDが点灯します。スキャナの読取ができます。

スキャナがバーコードの読取に成功すると、赤色LEDが点滅し、ビープ音が鳴ります(設定していた場合)。ビープ音が鳴らず、赤色LEDが点滅しなかった場合、バーコードは正確に読み取れていません。

ビープ音3回 - 動作時

スキャナがコンフィギュレーションモードの場合、スキャナがビープ音を3回鳴る間、赤色LEDが点滅します。コンフィギュレーションモードが解除されるまで、赤色LEDと緑色LEDが点滅し続けます。コンフィギュレーションモードが解除される際、3回ビープ音が鳴り、赤色LEDの点滅がストップします。

この設定をする場合、ビープ音3回はノーマルスキャンモードでの通信タイムアウトを示します。

1コードプログラミング設定を使用する場合、スキャナは現在の選択されたトーン(通常の音調で音が鳴り、短いポーズの後に高音と低音のブザー音)で3回ビープ音が鳴ります。スキャナに1コードプログラミングの内容が設定されています。

異常音

失敗時の表示です。7ページの失敗モードを参照してください。

ビープ音3回 - 電源投入時

失敗時の表示です。7ページの失敗モードを参照してください。

視覚表示

スキャナには赤色LEDと緑色LEDが付いており、動作時にスキャナの状態とスキャンの状態を表示します。

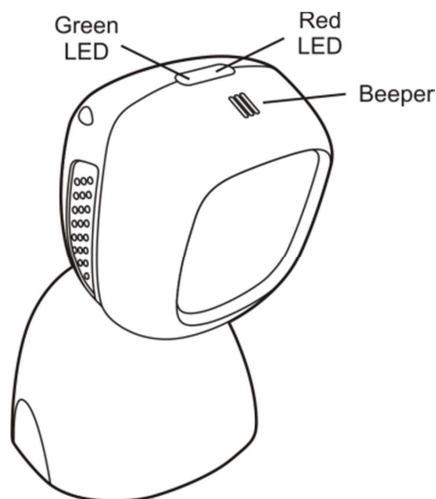


図 6. Ledの位置

緑色と赤色LEDオフ

スキャナがホストから電源を供給されていない場合、LEDは点灯しません。

緑色点灯

緑点灯はレーザーがアクティブであることを示しています。

緑色オフと赤フラッシュ 1回

スキャナがバーコードの読取に成功すると、赤色LEDが点滅しビープ音が鳴ります。ビープ音が鳴らず、赤色LEDが点滅しなかった場合、バーコードは正常に読み取れていません。

緑色点灯と赤色点灯

読取成功後、スキャナはホストにデータを送信します。一部の通信モードでは、ホストがデータを受信できる準備ができていることをスキャナに知らせる必要があります。ホストが情報を受信できる準備ができていない場合、データを転送できるようになるまでスキャナの赤色LEDが点灯したままになります。

緑色と赤色のLEDが交互に点滅

スキャナはナビゲーションモードです。異常音はこのモード中に不正なバーコードが読み取られたことを示しています。

赤色点灯

これはスキャナがホストからの通信を待機していることを示しています。

失敗モード

緑色点滅と異常音 1回

これはスキャナのレーザーが異常であることを示しています。スキャナを修理する為にサービスセンターに返却してください。

緑色と赤色の点滅と異常音 2回

これはスキャナのモーターが異常であることを示しています。スキャナを修理する為にサービスセンターに返却してください。

LEDが点灯せず、異常音が鳴り続ける

電源投入時にスキャナが異常音を鳴動し続ける場合、スキャナは電氣的に異常であることを示しています。スキャナを修理する為にサービスセンターに返却してください。

ビープ音3回 - 電源投入時

電源投入時に3回ビープ音が鳴る場合、スキャナの設定を保持している不揮発性メモリに異常があります。スキャナを修理の為にサービスセンターに返却してください。

バーコードエレメント幅による分解能

バーコードエレメント幅		分解能	
		スタート (スキャナ表面から)	エンド (スキャナ表面から)
0.13 mm	5 mil	50 mm (2.0")	100 mm (3.9")
0.19 mm	7.5 mil	40 mm (1.6")	185 mm (7.3")
0.26 mm	10.4 mil	20 mm (0.8")	260 mm (10.2")
0.33 mm	13 mil	20 mm (0.8")	310 mm (12.2")

IR検知エリア*

YJ5900の初期パワーセーブモードはレーザーオフです。設定した時間スキャナを使用しないとパワーセーブモードがスキャナのレーザーをオフにします。IR検知エリア内に動くものを検知すると、パワーセーブモードが解除されます。レーザーは自動的にバーコードの検知、デコード、伝送の準備に戻ります。

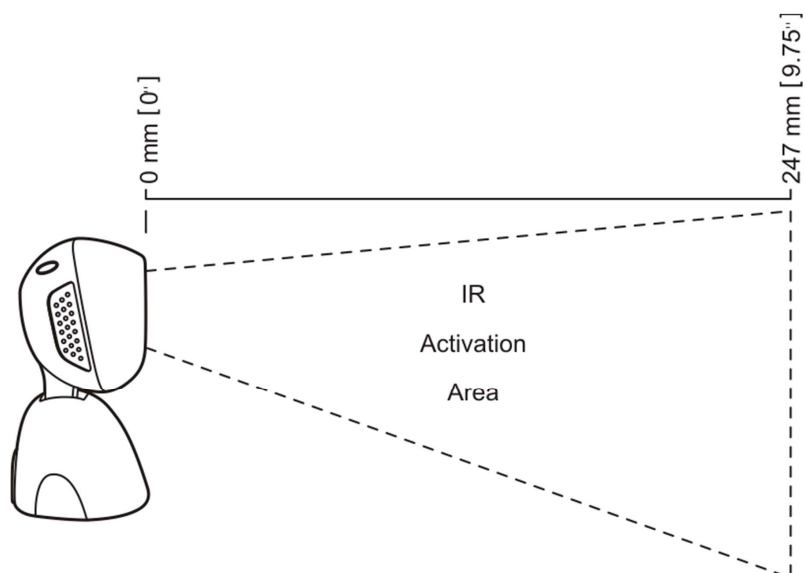


図 7. 標準IR検知エリア

*すべての仕様は予告なしに変更する場合があります。

トラブルシューティングガイド

次のガイドは参照目的のみです。限定保証を維持するためにはカスタマーサービスに連絡してください。

症状	原因	解決方法
すべてのインターフェース		
LED、ビープ音、モーター回転なし	スキャナに電源が供給されていない。	変圧器、コンセント、パワープラグをチェックしてください。ケーブルがスキャナに差し込まれていることを確かめてください。
LED、ビープ音なし	ホストからスキャナに電源が供給されていない。	一部のホストシステムは十分な電力を供給できません。電源が必要となることがあります。
電源投入時ビープ音3回	不揮発性メモリの不具合	カスタマーサービスに連絡してください。
電源投入時連続異常音	診断の不具合	
電源投入時異常音と緑色LEDの点滅	VLDの不具合	
電源投入時異常音2回と両方のLEDが点滅	読取機構の不具合	
コードを複数回スキャンする	同一シンボルタイムアウトの設定が短すぎる。	同一シンボルタイムアウトを長く設定してください。
スキャナはバーコードを読み取るが、1回目のスキャン後にロックする（LEDは赤色のまま）。	スキャナは一部のホストハンドシェイクのサポートを設定されているが信号を受信していない。	スキャナが ACK/NAK、RTS/CTS、XON/XOFF、D/Eをサポートするように設定されている場合、ホストケーブルとホストがハンドシェイクを適切にサポートしているか確認してください。
電源が投入されるがビープ音が出ない。	ビープ音が無効化されているか音調が選択されていない。	ビープ音を有効にし、音調を選択してください。

症状	原因	解決方法
読取を行うがホストに送信されるデータが正しくない	スキャナのデータフォーマットがホストシステムの要求に合っていない。	スキャナのデータフォーマットがホストの要求されるフォーマットとあっているか確認してください。スキャナが適切なホストポートに接続されているか確認してください。
スキャナはいくつかのバーコードでビープ音が鳴るが、同じコード体系の他のバーコードにはビープ音が出ない。	バーコードの印刷品質に問題がある可能性がある。	チェックディジット、キャラクタ、ボーダーの問題か確認してください。
	スキャナがこのタイプのバーコードに正しく設定されていない。	チェックディジットが適切に設定されているか確認してください。
	最小シンボル長設定がバーコードに合っていない。	適切な最小シンボル長が設定されているかどうか確認してください。
電源が投入されるがスキャンされないまたはビープ音が出ない。	読取が試みられているバーコード体系が有効化されていない。	UPC/EAN、Code 39、interleaved 2of 5、Code 93、Code 128、Code barがデフォルトで有効化されています。読取るバーコードタイプが選択されているかどうか確認してください。
	スキャナが読取りを試みているバーコードが、設定されたキャラクタ長ロックまたは最小バーコード長の基準に合っていない。	スキャン対象のバーコードが設定された基準に合っているかどうか確認してください。 スキャナは最小4キャラクタバーコードに設定されています。

症状	原因	解決方法
RS232 のみ		
正常に電源投入され、読取もできるがホストと適切に通信しない。	ホストのCOMポートが動作していない、または適切に設定されていない。	スキャナおよび通信ポートのボーレートとパリティが合っているか、プログラムがRS232データを探しているかどうかを確かめてください。
	ケーブルが適切なCOMポートに接続されていない。	
	COMポートが適切に動作していない。	
ホストはデータを受信するがデータが正しくない。	スキャナとホストが同じインターフェースに設定されていない。	スキャナとホストが同じインターフェースに設定されているか確認してください。
キャラクタが桁落ちする。	キャラクタ間ディレイは送信出力に追加が必要です。	23ページにあるインターキャラクタバーコードをスキャンして送信するためにインターキャラクタディレイを追加してください。



製品仕様

動作仕様

分解能	20 mm - 310 mm (0.8" - 12.2")	0.33 mm (13 mil) バーコード
オムニスキャン		
読取速度：	1650スキャン/秒	
スキャンパターン：	20	
モーター速度：	5000 RPM	
最小バー幅：	0.127 mm (5 mil)	
読取バーコード：	すべての標準1DバーコードおよびGS1データバーシMBOL	
インターフェース：	USB, RS232	
印刷コントラスト：	35% 最小反射率差	
読取文字数：	80文字まで最大数はバーコードと密度による。	
ビープ音：	7トーンまたは音なし	
表示 (LED)：	赤=グッドリード、デコード	
	緑=レーザーオン、準備OK	
組込レーザー		
最大出力：	10 mW	
波長：	640 - 660 nm	
最小ビーム範囲：	6°	

仕様は予告なしに変更する場合があります。

機械仕様

幅 :	87 mm (3.4")
奥行き :	98 mm (3.8")
高さ :	169 mm (6.6")
重量 :	382 g (13.5 oz)

電気仕様

入力電圧 :	5VDC \pm 0.5V	
電源 :	動作時 :	2 W
	スタンバイ時 :	1.25 W
電流 :	動作時 :	400 mA 平均 @ 5VDC
	スタンバイ時 :	250 mA 平均 @ 5VDC
直流変圧器 :	Class II; 5.2VDC @ 1A	

環境仕様

温度 :	動作時 :	-20°C ~ 40°C
	保管時 :	-40°C ~ 60°C
湿度 :	5% ~ 95% 結露なきこと	
換気 :	必要なし	

アダプタ

入力 :	100-240VAC, 50-60Hz, 0.3A
出力 :	5VDC, 1A
モデル :	3A-052WP05

スキャナピンアウト仕様

スキャナインターフェースは10ピンモジュラーソケットです。

USB シリアル、限定 RS232		RS232C および ライトペンエミュレーション	
ピン	機能	ピン	機能
1	グラウンド	1	グラウンド
2	RS232 送信出力	2	RS232 送信出力
3	RS232 受信入力	3	RS232 受信入力
4	RTS 出力	4	RTS 出力
5	CTS 入力	5	CTS 入力
6	USB D+	6	DTR 入力/LTPN ソース
7	V USB	7	未接続
8	USB D-	8	LTPN データ
9	+5VDC	9	+5VDC
10	シールドグラウンド	10	シールドグラウンド



設定について

スキャナは工場出荷時に初期設定がされています。多くのホストシステムは独自のフォーマットとプロトコルがあるため、多くの機能設定を行うためにバーコードによるコンフィギュレーションツールが提供されています。設定が完了すると、スキャナは不揮発性メモリ（NOVRAM）に内容を保存します。NOVRAMは電源がオフになっても設定内容を保持します。

注： 工場出荷時の設定にはアスタリスク(*)が付いています。

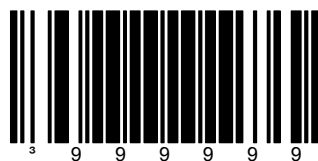
バーコード設定方法

すべての機能はMulti-Code Method（マルチコードメソッド）を使用して有効/無効にすることが可能です。

Multi-Code Method （マルチコードメソッド）

1. スキャナを起動します。
2. *Enter/Exit Configuration Mode* バーコードをスキャンします。（ビープ音3回）
3. 使用したい機能のバーコードをスキャンします。（ビープ音1回）*Enter/Exit Configuration Mode* バーコードをスキャンする前に複数の機能を有効にできます。
4. *Enter/Exit Configuration Mode* バーコードをスキャンし（ビープ音3回）、新しい設定を保存します。設定の変更を中止する場合は、*Enter/Exit Configuration Mode* バーコードをスキャンする前にスキャナの電源を切ってください。

Enter/Exit Configuration Mode



工場出荷時設定の復元

*Recall Defaults*バーコードをスキャンすると、すべての設定を消去し、工場出荷時の設定に復元します。

Recall Defaults



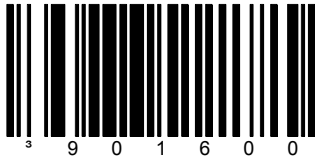
コードタイプとデコードルール

工場出荷時の設定にはアスタリスク(*)が付いています。

2 of 5 Codes

ITF Symbol Length Lock

1



最初のITFシンボル長ロックを指定するために、このバーコードと35ページのコードバイトシーケンスをスキャンしてください。

ITF Symbol Length Lock

2



2番目のITFシンボル長ロックを指定するために、このバーコードと35ページのコードバイトシーケンスをスキャンしてください。

ITF Minimum Symbol Length

th



デコードするITF文字の最小文字数を指定するために35ページのコードバイトシーケンスをスキャンしてください。

Code 39

* Normal C39 Aggressiveness

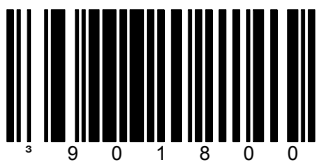


Increased C39 Aggressiveness



追加デコード機能

Minimum Symbol Length



シングルラインデフォルトは3です。すべてのUPC/EANでないバーコードの最小文字数を指定するために、このバーコードと35ページのコードバイトを合わせてください。

Symbol Length Lock



バーコードの長さを固定するために、このバーコードと35ページのコードバイトを指定合わせてください。

補足

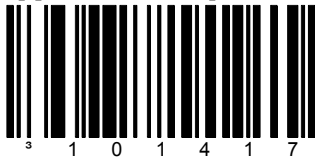
Enable Bookland (979) Supplement Required



* Disable Bookland (979) Supplement Required



Enable Bookland (978) Supplement Required



* Disable Bookland (978) Supplement Required



Enable 977 (2 Digit) Supplement Required

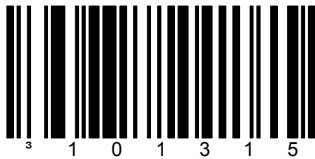


* Disable 977 (2 Digit) Supplement Required

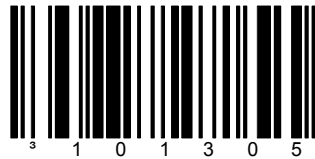


EAN-13コードが977で始まる場合、“2 digit supplement”をスキャンしてください。

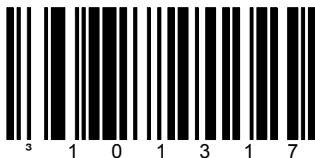
Enable ISBN Check Digit
Transmission



Disable ISBN Check Digit
Transmission



Enable Bookland to ISBN
Conversion



* Disable Bookland to I
SBN Conversion



スキャナ操作

Redundant Scans (リダンダントスキャン)

* 0 Redundant Scans



1回のみデコードを行います。

1 Redundant Scan



同じバーコードデータを連続して2回デコードを行います。

データ送信ディレイ

スキャナからホストへデータキャラクタを送信するディレイの量をこれらのバーコードで設定してください。これはホストの入力バッファのオーバーフローを防ぐのに役立ちます。

* 1 msec Intercharacter Delay



10 msec Intercharacter Delay



25 msec Intercharacter

Delay



Variable msec Interchar

acter Delay



このバーコードをスキャンし、ページのコードバイトをスキャンすることで、ホストシステムへのディレーを設定できます。(1～255ミリ秒まで)

ビープ音

Beeper Tone (ビープ音) バーコードをスキャンしてビープ音を変更します。

* Normal Tone



No Beep



Optional Tone 1



Optional Tone 2



Optional Tone 3



Optional Tone 4



Optional Tone 5



Optional Tone 6



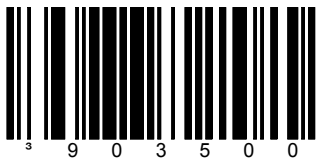


プリフィックス/サフィックス

この機能を設定する前に、Enter Configuration Modeバーコードをスキャンします。（17ページのMulti-Code Method参照）

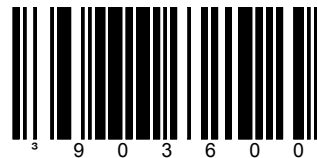
ユーザーが設定可能なプリフィックス、すべてのデータ

Configurable Prefix Character #1



データの送信にプリフィックスIDを追加できます。このバーコードとページにある追加したい文字のバイトコードを使用してください。

Configurable Prefix Character #2



2番目のプリフィックス文字を設定します。

標準プリフィックス文字

Enable STX Prefix



* Disable STX Prefix



標準サフィックス文字

* Enable CR Suffix



スキャナはバーコードの後にキャリッジリターン (CR) を送信します。

Disable CR Suffix



* Enable LF Suffix

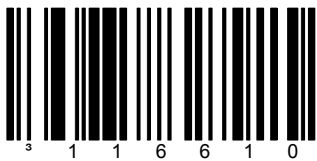


スキャナはバーコードの後にラインフィード (改行) を送信します。キーボードウェッジの初期設定の場合無効です。

Disable LF Suffix



Enable Tab Suffix

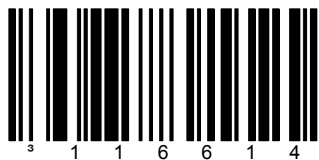


スキャナはそれぞれのバーコードの後にTAB (ASCII 09H) を送信します。

* Disable Tab Suffix

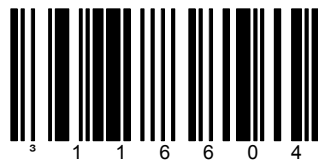


Enable ETX Suffix



スキャナはバーコードの後に、End of Text (ASCII 03H)を送信します。

* Disable ETX Suffix

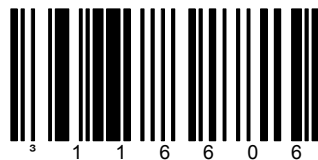


Enable UPC Suffix ID



スキャナはUPC/EANバーコードの後にサフィックスを送信します。サフィックスはA (UPC-A)、E (UPC-E)、F (EAN-13)、F (EAN-8)です。

* Disable UPC Suffix ID



Enable NCR Suffix Character



ユーザーが設定可能なサフィックス、すべてのデータ

注： この機能を設定する前に、Enter/Exit Configuration modeバーコードをスキャンします。17ページのMulti-Code Method (マルチコードメソッド)を参照してください。

Configurable Suffix Character #1



データの送信にサフィックスIDを追加できます。このバーコードと35ページにある3桁の追加したい文字のバイトコードを使用してください。

Configurable Suffix Character #2



2番目のサフィックス文字を設定します。

コードフォーマット

UPC/EAN フォーマット

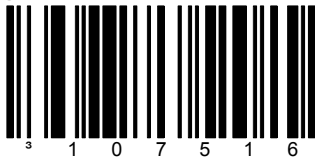
* Transmit UPC-A Check
Digit



Do Not Transmit UPC-A C
heck Digit



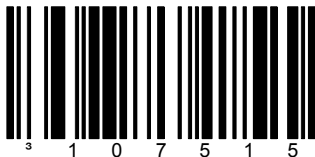
Transmit UPC-E Check Di
git



* Do Not Transmit UPC-E
Check Digit



Expand UPC-E to 12 Digi
ts

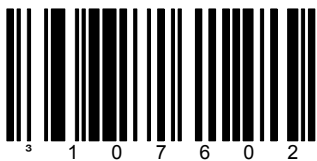


* Do Not Expand UPC-E t
o 12 Digits

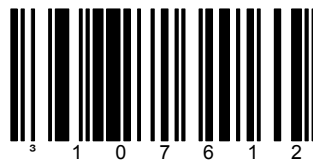


UPC-Eバーコードを 12 桁
の UPC-A フォーマットに
拡張します。

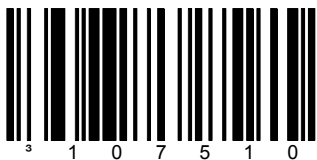
* Send Number System on
Expanded UPC E



Do Not Send Number System on Expanded
UPC E



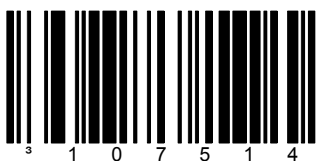
Enable GTIN Formatting



* Disable GTIN Formatting



Convert UPC-A to EAN-13



* Do Not Convert UPC-A
to EAN-13



スキャナはバーコードの
前に0（ゼロ）を送信し
てUPC-AをEAN-13に変換し
ます。

Transmit Lead Zero on U
PC-E



このオプションはそれぞれのUPC-Eバーコードの前に0（ゼロ）を送信します。

Do Not Transmit Lead Ze
ro on UPC-E



Convert EAN-8 to EAN-13



スキャナはEAN-8をEAN-13に変換する際に0（ゼロ）を5つ送信します。

* Do Not Convert EAN-8
to EAN-13



ASCII (HEX)	ASCII Control	Extended Key
00H	Null	Numeric Keypad + (Plus)
01H	SOH	Num Lock
02H	STX	Down Arrow
03H	ETX	Numeric Keypad - (Minus)
04H	EOT	Insert
05h	ENQ	Delete
06H	ACK	System Request
07H	BEL	• • (Right Arrow)
08H	BS	• • (Left Arrow)
09H	TAB	Tab
0AH	LF	Caps Lock
0BH	VT	Shift Tab
0CH	FF	Left Alt
0DH	CR	Enter
0EH	S0	Left Control
0FH	SI	Up Arrow
10H	DLE	F1
11H	DC1	F2
12H	DC2	F3
13H	DC3	F4
14H	DC4	F5
15H	NAK	F6
16H	SYN	F7
17H	ETB	F8
18H	CAN	F9
19H	EM	F10
1AH	SUB	Home
1BH	ESC	Esc
1CH	FS	Page Up
1DH	GS	Page Down
1EH	RS	Print Screen
1FH	US	エント

コードバイトの使用方法

Code Bytes (コードバイト) の設定をするためにスキャナをConfiguration Mode (コンフィギュレーションモード) にしてください。設定を開始する前に” Enter/Exit Configuration Mode” バーコードをスキャンしてください。次にASCII文字に相当するコードバイトバーコードで3桁の十進数をスキャンすることで、ユーザーが設定可能なプリフィックス/サフィックス文字を保存できます。

例： アスタリスク (*) をプリフィックスとして追加する場合、以下の手順でバーコードをスキャンしてください。

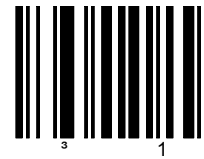
1. *Enter/Exit Configuration Mode* (ビープ音3回)
2. *Configurable Prefix #1* (ビープ音1回)
3. *Code Byte 0* (ビープ音1回)
4. *Code Byte 4* (ビープ音2回)
5. *Code Byte 2* (ビープ音3回)
6. *Enter/Exit Configuration Mode* (ビープ音3回)

Code Bytes 0-9

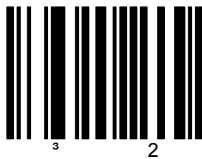
Code Byte 0



Code Byte 1



Code Byte 2



Code Byte 3



Code Byte 4



Code Byte 5



Code Byte 6



Code Byte 7



Code Byte 8



Code Byte 9



Reserved Codes (リザーブコード)

Enable Reserved Code



Disable Reserved Code



コードタイプ表

Code Byte	Code Types
004	UPC-A
002	UPC-E
003	EAN-8
005	EAN-13
080	Code 39
081	Codabar
082	Interleaved 2 of 5
083	Code 128
084	Code 93
091	MSI Plessey
092	Code 11
093	Airline 2 of 5 (15 digits)
094	Matrix 2 of 5
095	Telepen
096	UK Plessey
099	TRI-OPTIC
098	Standard 2 of 5
097	Airline (13 digits)

ASCII リファレンステーブル

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboard Eqv
00	000	NUL	@
01	001	SOH	A
02	002	STX	B
03	003	ETX	C
04	004	EOT	D
05	005	ENQ	E
06	006	ACK	F
07	007	BEL	G
08	008	BS	H
09	009	HT	I
0A	010	LF	J
0B	011	VT	K
0C	012	FF	L
0D	013	CR	M
0E	014	SO	N
0F	015	SI	O
10	016	DLE	P
11	017	DC1	Q
12	018	DC2	R
13	019	DC3	S
14	020	DC4	T
15	021	NAK	U
16	022	SYN	V
17	023	ETB	W
18	024	CAN	X
19	025	EM	Y
1A	026	SUB	Z
1B	027	ESC	[
1C	028	FS	¥

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboa rd Eqv
1D	029	GS	^
1E	030	RS	_
1F	031	US	space, blank
20	032	SP	
21	033	!	
22	034	“	
23	035	#	
24	036	\$	
25	037	%	
26	038	&	
27	039	‘	apostrophe
28	040	(
29	041)	
2A	042	*	
2B	043	+	
2C	044	,	comma
2D	045	-	minus
2E	046	•	period
2F	047	/	
30	048	0	number zero
31	049	1	number one
32	050	2	
33	051	3	
34	052	4	
35	053	5	
36	054	6	
37	055	7	
38	056	8	
39	057	9	
3A	058	:	
3B	059	;	

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboard Eqv
3C	060	<	less than
3D	061	=	
3E	062	>	greater than
3F	063	?	
40	064	@	shift P
41	065	A	
42	066	B	
43	067	C	
44	068	D	
45	069	E	
46	070	F	
47	071	G	
48	072	H	
49	073	I	letter l
4A	074	J	
4B	075	K	
4C	076	L	
4D	077	M	
4E	078	N	
4F	079	O	letter 0
50	080	P	
51	081	Q	
52	082	R	
53	083	S	
54	084	T	
55	085	U	
56	086	V	
57	087	W	
58	088	X	
59	089	Y	

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboard Eq v
5A	090	Z	
5B	091	[shift K
5C	092	¥	shift L
5D	093]	shift M
5E	094	^	à, shift N
5F	095	_	•, shift O, unders
60	096	‘	accent grave
61	097	a	
62	098	b	
63	099	c	
64	100	d	
65	101	e	
66	102	f	
67	103	g	
68	104	h	
69	105	I	
6A	106	j	
6B	107	k	
6C	108	l	
6D	109	m	
6E	110	n	
6F	111	o	
70	112	p	
71	113	q	
72	114	r	
73	115	s	
74	116	t	
75	117	u	
76	118	v	
77	119	w	
78	120	x	

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboard Eqv
79	121	y	
7A	122	z	
7B	123	{	
7C	124		vertical slash
7D	125	}	alt mode
7E	126	~	(alt mode)
7F	127	DEL	delete, rubout

拡張キーコードドリファレンステーブル

Key	At Scan Code	PS2 Scan C ode	3151	Prefix/Suffix Value Hex = Decimal
•	75H	48H	63H	80H = 128
•	72H	50H	60H	81H = 129
•	74H	4DH	6AH	82H = 130
•	6BH	4BH	61H	83H = 131
Insert	70H	52H	67H	84H = 132
Delete	71H	53H	64H	85H = 133
Home	6CH	47H	6EH	86H = 134
エンド	69H	4FH	00H	87H = 135
Page Up	7DH	49H	00H	88H = 136
Page Down	7AH	51H	00H	89H = 137
Right Alt	11H	38H	00H	8AH = 138
Right Ctrl	14H	1DH	39H	8BH = 139
Reserved	00H	00H	00H	8CH = 140
Reserved	00H	00H	00H	8DH = 141
Numeric Keypad Enter	5AH	1CH	79H	8EH = 142
Numeric Keypad/	4AH	35H	00H	8FH = 143
F1	05H	3BH	07H	90H = 144
F2	06H	3CH	0FH	91H = 145
F3	04H	3DH	17H	92H = 146
F4	0CH	3EH	1FH	93H = 147
F5	03H	3FH	27H	94H = 148
F6	0BH	40H	2FH	95H = 149
F7	83H	41H	37H	96H = 150

Key	At Scan Code	PS2 Scan Code	3151	Prefix/Suffix Value Hex = Decimal
F8	0AH	42H	3FH	97H = 151
F9	01H	43H	47H	98H = 152
F10	09H	44H	4FH	99H = 153
F11	78H	57H	56H	9AH = 154
F12	07H	58H	5EH	9BH = 155
Numeric +	79H	4EH	00H	9CH = 156
Numeric -	7BH	4AH	7CH	9DH = 157
Numeric *	7CH	37H	00H	9EH = 158
Caps Lock	58H	3AH	14H	9FH = 159
Num Lock	77H	45H	00H	A0H = 160
Left alt	11H	38H	00H	A1H = 161
Left Ctrl	14H	1DH	11H	A2H = 162
Left Shift	12H	2AH	12H	A3H = 163
Right Shift	59H	36H	59H	A4H = 164
Print Screen	Multiple	00H	00H	A5H = 165
Tab	0DH	0FH	0DH	A6H = 166
Shift Tab	8DH	8FH	65H	A7H = 167
Enter	5AH	1CH	5AH	A8H = 168
ESC	76H	01H	08H	A9H = 169
Left ALT Make	11H	36H	00H	AAH = 170
Left ALT Break	11H	B6H	00H	ABH = 171
Left CTRL Make	14H	1DH	00H	ACH = 172
Left CTRL Break	14H	9DH	00H	ADH = 173
*Left ALT + 1 charact	11H	36H	00H	AEH = 174
*Left Crtl + 1 charac	14H	1DH	00H	AFH = 175
*Send			58H	C0H = 192
Clear			6FH	C1H = 193
Jump			76H	C2H = 194
Send Line			7EH	C3H = 195
Erase EOF			6DH	C4H = 196
Send - Make Only			58H	C5H = 197

*例：

最初の設定プリフィックス = 174

2番目の設定プリフィックス = 065

スキャナは <left ALT Make> “A” <Left ALT Break> を送信します。





テクニカルサポート

テクニカルサポート、製品サービス、修理に関する情報はwww.youjieaidc.comで確認ができます。

条件付保証

出荷時にはその製品の材料および製造品質に欠陥がなく、お買い上げいただいた製品に適用されるYoujieの公式な仕様に適合することを保証いたします。この保証は、以下の場合にはYoujieの製品であっても対象外となります。(i) 設置または使用方法が不適切。(ii) 正しい保守、サービス、および清掃手順に従わなかった場合を含めて事故や不注意で損傷。または(iii) 以下の結果損傷した場合：(A) お客様または第三者が変更や改造を行った。(B) インタフェース接続に過大な電圧や電流がかかったり流れたりした。(C) 静電気または静電気放電。(D) 指定の動作パラメータを超える条件で使用した。(E) Youjieまたは正規代理店以外が製品の修理や整備を行った。

この保証期間は、Youjieの出荷時点から、ご購入時に製品に対してYoujieが公式に示した期間（「保証期間」）とします。欠陥品は、点検のために保証期間内にYoujieの工場または正規サービスセンターにかならず返却してください。RMA (Return Material Authorization) が無ければ、Youjieはどんな製品も受け付けません。RMAは、Youjieに連絡すれば取得できます。保証期間内にYoujieまたは正規サービスセンターに製品が返却され、材料または製造品質の欠陥によって製品が故障したことを確認した場合、Youjieはその選択によって製品を無償で修理または交換いたします。ただし、Youjieへの返却送料はご負担ください。

該当する法律によって規定されている場合を除き、上記の保証は、明示的であっても暗黙のものであっても、また口頭であっても書面であっても限定されることなく、特定の目的に対する商品性や適合のあらゆる暗黙の保証を含む他のあらゆる契約に代わるものです。

この保証によるYoujieの賠償責任とお客様が受けられる唯一の補償は、欠陥品の修理または交換に限られます。いかなる場合も、Youjieは、直接的、間接的、あるいは結果的な損害には一切責任を負いません。また、ここでお買い上げいただいた製品に関して生じたYoujieの賠償額は（そうした賠償責任が契約、保証、不法行為などに基づく請求によるものであっても関係なく）、その製品のためにYoujieにお支払いいただいた実際の金額を限度とします。これらの賠償責任の限度は、そのような、けが、損失、損害などの可能性についてYoujieが知らされていた場合であってもまったく有効です。一部の州、地区、あるいは国などでは、偶発的または結果的な損害の除外または制限を認めていません。その場合、上記の制限または除外がお客様に適用されない場合があります。

この条件付保証項目はすべて区分されており、分離が可能です。つまり、いずれかの条項が無効のまま実施できない場合でも、その決定は他の項目を実施する有効性には関係ありません。Youjie提供以外の周辺機器を使用して故障した場合、保証の対象外です。この周辺装置には、ケーブル、電源、クレイドル、およびドッキングステーションが含まれます。Youjieは、これらの保証を製品の最初のエンドユーザーにのみ適用します。これらの保証は譲渡できません。

保証期間は90日間です。

